

～技術の事業化のための実践トレーニング～
筑波大学Global Tech EDGE NEXTプログラム（基礎編）

説明会資料

LEARNING ENTREPRENEUR'S LAB

プログラム概要

■目的:

- 新技術の用途を探索し事業化するスキルを身につける

■概要

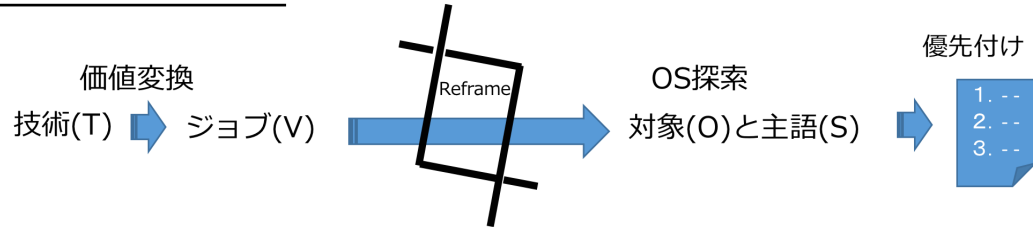
- 基礎的な事業化・起業ノウハウである「アイデアの発散」「アイデアの収束」「仮説検証」を、実践的に学べるトレーニングプログラム

■カリキュラム

第1回	2018年6月10日（日） 9:00-15:00 10:00-16:00	■ 技術シーズの用途探索手法の講義 ■ 技術シーズの用途探索の演習
第2回	2018年6月24日（日） 9:00-12:00 10:00-13:00	■ 技術価値検証法の講義 ■ 技術価値の検証演習
第3回	2018年7月22日（日） 13:00-17:00	■ 技術を活用した事業アイデアの発表とディスカッション

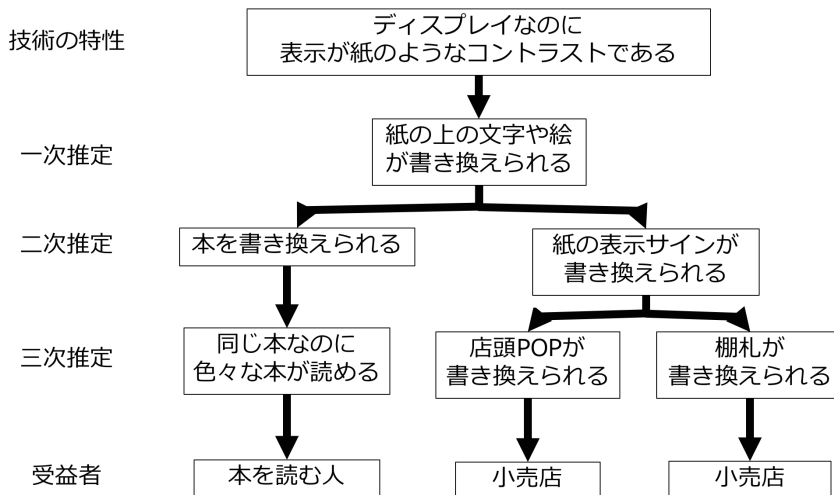
学習対象理論・手法

技術を価値に変換する手法



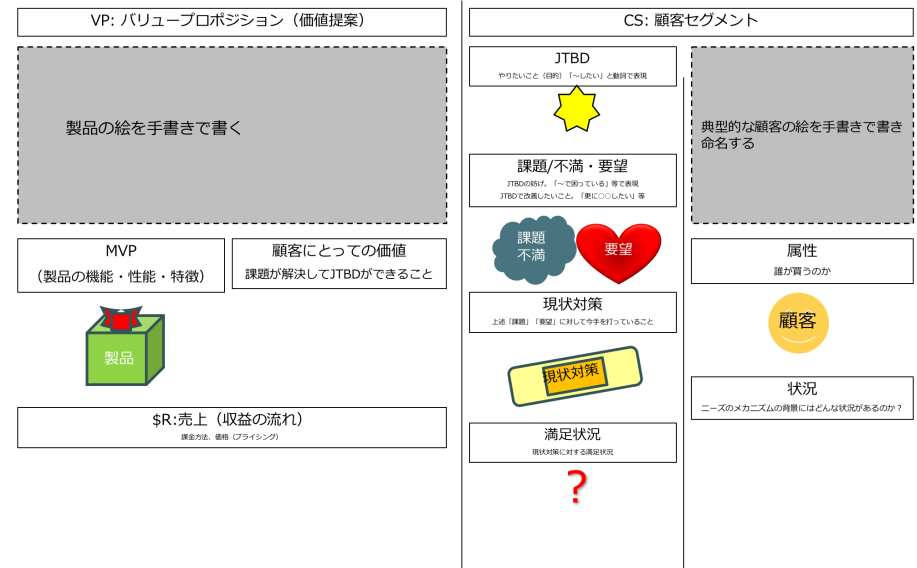
発散的技術用途発想手法

「○できる」と「○○ができる」と
具体化しながら推定を繰り返す

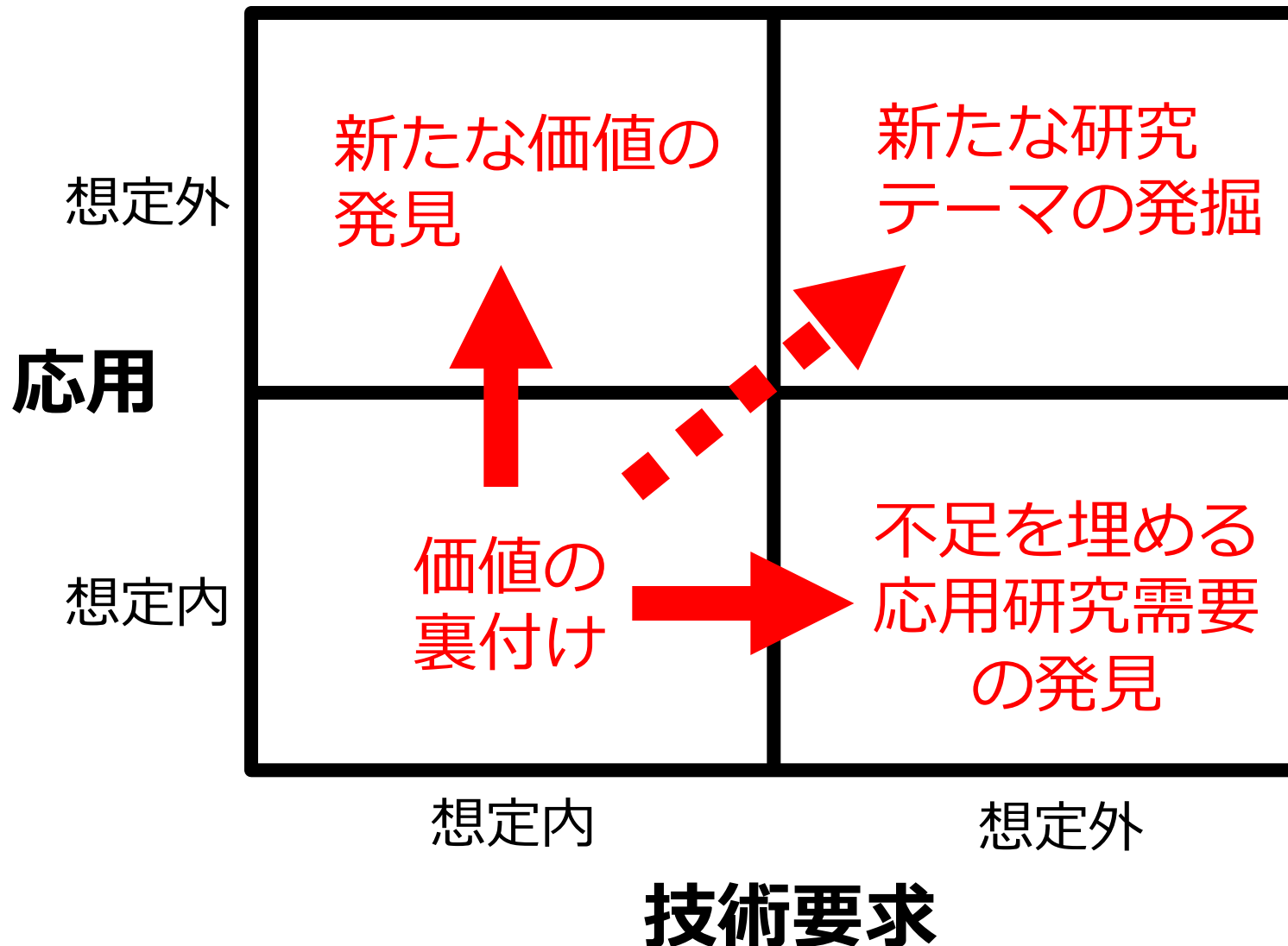


価値仮説検証法

価値・顧客シート



用途探索のアウトプットパターン



その他

【場所】筑波大学筑波キャンパス 産学リエゾン共同研究センター
(http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html)

【対象者】

- ・研究成果等のシーズをベースとした事業化の手法を学びたい院生・ポスドク、研究者、民間企業の方
- ・明確なシーズは持っていないが事業化・起業の手法を学びたい院生・ポスドク、研究者、民間企業の方

【定員】30人 （応募多数の場合は選考有）

【参加費】

- ・①コンソーシアム4大学（東京大学、筑波大学、お茶の水女子大学、静岡大学）の学内者、及びつくば市内の公的研究所に所属している研究者は無料
- ・②上記以外の方 5万円/人（税込）

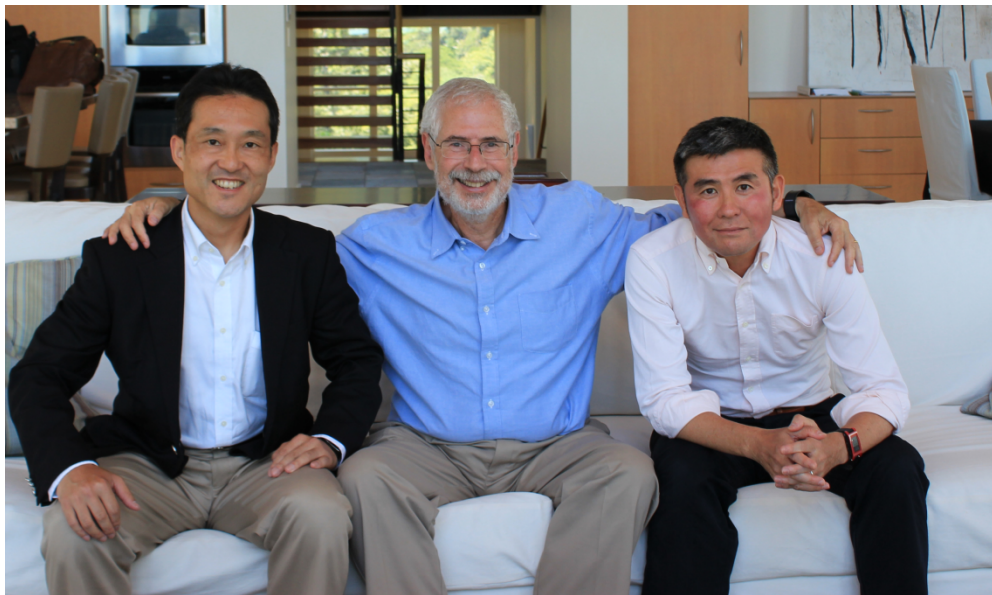
【お申し込み方法】

以下の区分で応募を受け付けます。

- ・シーズをお持ちの方：事業化したい研究成果・アイデアのある方
4月26日（木）17時締切
- ・フォロワー：研究成果・アイデアはないが事業化を学びたい方
5月9日（水）10時 募集開始
5月24日（木）17時締切

（注：フォロワーとして応募する方は、シーズをお持ちの方のテーマを事業化するチームの一員として参加していただく形となります。）

LEARNING ENTREPRENEUR'S LAB



- 顧客開発モデルやリーンスタートアップを始めとする「本当にツカえる起業ノウハウ」を研究紹介、アントレプレナーとともに実践する**プロセス志向アクセラレーター**
- スティーブ・ブランクの直弟子として顧客開発モデルの実践的教育プログラム『リーンローンチパッド』、『Startup NEXT』に精力的に取り組む。プログラム修了者は1500名超。上場大手企業での導入例も増加中。
- 翻訳書として『スタートアップ・マニュアル』、『アントレプレナーの教科書』（共に翔泳社）、『リーン顧客開発』『リーンブランディング』（共にオライリージャパン）、『顧客開発のトリセツ』（自費出版）など。le-lab.jpで研究成果や最新情報を発信中